Project Euler 31. Coin Sums

hiragn

2024年12月23日

1. 問題の概要

イギリスでは硬貨はポンド \pounds とペンス p があり,一般的に流通している硬貨は以下 の 8 種類である。

1p, 2p, 5p, 10p, 20p, 50p, £1(100p), £2(200p)

これらの硬貨を使って £2 を作る方法は何通りあるか?

https://projecteuler.net/problem=31

要するに 1, 2, 5, 10, 20, 50, 100, 200 を使って 200 を作る問題です。

2. 整数の分割

IntegerPartitions を使って 200 を分割します。

IntegerPartitions[a, b, 1ist] とすれば list に含まれる数を最大 b 個使って a を表す方法が返ってきます。この関数で 200 を分割しました。

```
1 In[]:= Clear["Global'*"];
2 RepeatedTiming[
3 coins = {1, 2, 5, 10, 20, 50, 100, 200};
4 ans = Length@IntegerPartitions[200, All, coins]]
5
6 Out[] = {0.0420703, 73682}
```

3. べき級数展開

べき級数を使います。たとえば 1, 2, 5 を使って 10 を作る方法は

$$(1+x+x^2+\cdots)(1+x^2+x^4+\cdots)(1+x^5+x^{10}+\cdots)$$

を展開したときの x^{10} の係数と同じ数だけあります。級数を整理すると次のようになり、これの 10 次の係数を求めればいいわけです。Series と Coefficient が使えます。

$$\frac{1}{(1-x)(1-x^2)(1-x^5)}$$

```
In[]:= f[x_{-}] := 1/((1 - x) (1 - x^2) (1 - x^5));
Coefficient[Series[f@x, {x, 0, 10}], x, 10]
Out[]= 10
```

同じ方法で200を作ります。

4. 動的計画法

8 種類のコインを i 種類目まで見て j ペンス作る方法が $\mathrm{dp}[i,j]$ 通りあるとします。これは次のような場合に対応します。

- i-1 種類目までで j ペンスになっていて, i 種類目のコインは使わない
- i 種類目まで見ていて、i 種類目のコインを(もう 1 枚)使う

漸化式は次のようになります。

$$dp[i, j] = dp[i - 1, j] + dp[i, j - coins[i]]$$

初期条件や自明なケースをおさえてコードを書きます。これが一番速いです。

- dp[i, 0] = 1
- $i \le 0$ または j < 0 のときは dp[i, j] = 1

```
1 In[]:= Clear["Global'*"];
2 RepeatedTiming[
3  coins = {1, 2, 5, 10, 20, 50, 100, 200};
4  dp[i_, 0] := dp[i, 0] = 1;
5  dp[i_ /; i <= 0, j_] := dp[i, j] = 0;
6  dp[i_, j_ /; j < 0] := dp[i, j] = 0;
7  dp[i_, j_] := dp[i, j] = dp[i - 1, j] + dp[i, j - coins[[i]]];
8  ans = dp[8, 200]]
9
10 Out[]= {7.32598*10^-6, 73682}</pre>
```